



リリースノート

BlueXP volume caching

NetApp
November 17, 2023

目次

リリースノート	1
新機能	1
既知の制限	1

リリースノート

新機能

BlueXPボリュームキャッシングの新機能をご紹介します。

2023年6月4日

ONTAP 9ソフトウェアの機能であるボリュームキャッシングは、ファイル配信を簡易化し、ユーザやコンピューティングリソースの近くにリソースを配置することでWANレイテンシを低減し、WAN帯域幅のコストを削減するリモートキャッシング機能です。ボリュームキャッシングは、リモートの場所にある書き込み可能な永続的ボリュームを提供します。BlueXPのボリュームキャッシュを使用すると、データへのアクセスを高速化したり、アクセス頻度の高いボリュームのトラフィックをオフロードしたりできます。キャッシュボリュームは、特にクライアントが同じデータに繰り返しアクセスする必要がある場合に、読み取り処理が大量に発生するワークロードに最適です。

BlueXPボリュームキャッシングを使用すると、特にAmazon FSx for NetApp ONTAP、Cloud Volumes ONTAP、オンプレミスの作業環境向けに、クラウド向けのキャッシュ機能を利用できます。

"BlueXPのボリュームキャッシュの詳細については、[こちらをご覧ください](#)。"

既知の制限

ここでは、このリリースのサービスでサポートされていない、またはサービスと正常に相互運用できないプラットフォーム、デバイス、または機能について説明します。

キャッシュエクスポートポリシーのルールに関する制限事項

次の場合、キャッシュエクスポートポリシールールはキャッシュボリュームにコピーされません。

- ソースボリュームの作業環境がAmazon FSx for NetApp ONTAPまたはCloud Volumes ONTAPで、キャッシュボリュームがONTAP 9.10.1以前の場合。
- ソースボリュームの作業環境がいずれかのバージョンのONTAPで、キャッシュボリュームがONTAP 9.10.1以前の場合。

回避策：キャッシュボリュームのルールは手動で作成する必要があります。

同じ名前のStorage VMでキャッシュの作成が失敗する

ソースクラスタとデスティネーションクラスタで同じ名前のStorage VMが使用されている場合、キャッシュは作成されません。

回避策：ソースとデスティネーションのStorage VMには異なる名前を使用します。

新規または最近編集したエクスポートポリシーが表示されない

キャッシュを作成するときに、最近作成または編集したエクスポートポリシーがリストに表示されないことがあります。

回避策：数分で再試行してください。

デスティネーションで**CIFS**プロトコルしか有効になっていない場合、キャッシュの作成が失敗します

ソースクラスタまたはデスティネーションクラスタでONTAP 9.10.1以前が有効になっていて、デスティネーションクラスタでCIFSプロトコルしか有効になっていない場合、キャッシュの作成が失敗します。

回避策：ONTAP 9.11.1以降を実行しているデスティネーションクラスタ、またはCIFSプロトコルとNFSプロトコルの両方が設定されているデスティネーションクラスタを使用します。

著作権に関する情報

Copyright © 2023 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S.このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5252.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および/または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用权を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用权については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。